

# 私のライフスタイルと地域社会との関わり

東 アルリン

- 自己紹介  
名前、フィリピンのかぞくのこと、子どものこと、夫のこと
  - 北九州での生活について
    - \* 中間消防団  
入った理由、はいつてよかった事、消防団の活動
    - \* 青春学校  
入った理由、活動について、はいつてよかった事
  - 国籍、人種問わず女性がいきいきと活躍できるまちにむけて
- 私からの提案：
- \* 市役所に外国語がわかる受付がほしい。
  - \* 学校で外国人のため日本のしきたり授業
  - \* 外国人のための番組

## ※青春学校とは、

在日韓国・朝鮮人の高齢女性をはじめ、さまざまな理由で学校に通えなかった人たちや近年日本にやってきた外国の人たちとボランティアとが、共に学ぶ「学校」です。1994年5月に八幡西区穴生公民館(現穴生市民センター)で始まり、昨年15周年を迎えました。(世話人代表 北九州市立大学 稲月 正 教授)